

卒業論文体験談

1. はじめに

卒業論文提出まであと1か月あまりとなりました。昨年を振り返ると、卒業論文提出に向けてひたすら書き進めていました。今回は、自らの体験の中から、皆さんに少しでも役に立つようなアドバイスができたと思います。

2. 卒業論文提出までの流れ

○12月まで

- ・ 題目の決定、章立ての確定
- ・ 関連資料の収集（先行研究の把握）

※講義でも何かアイデアはないか意識して聞く。

○12月

- 集めた資料を参考にひたすら書き進める。
 - ・ 自分の書いた文章が不要だと思っても、削除せずに別に保存する。（一度不要だと思っただ文章でも、後から必要になってくることもある）
 - ・ 書式設定は、早めに済ませておく。（意外と手間がかかり、不具合が生じることがある）
 - ・ データのバックアップは、作業が終わるごとに、複数とっておく。（複数のUSB、メール）
- 年内には書き終えて見直す時間をとる。
 - ・ 余裕をもって提出に臨めるように終わらせる。
 - ・ ゼミの先生にみせて、アドバイスをいただく。

○1月

- 提出準備、最終確認
 - ・ 誤字脱字はないか、既定の書式・構成となっているか『卒業論文作成マニュアル』で再度確認。
 - ・ 最後まで粘り、納得のいく論文にする。
- 提出
 - ・ 2日間提出日が設けられているが、一番乗りするくらいのきもちで。（ミスが発覚もある、終日パソコン室混む）

○2月

●口頭試問・対策

- ・論文提出後、自分の論文を何回も読み返す。(誤字脱字や文章の相違はないか)
- ・誤字脱字などを発見したら、正誤表に明記しておく。(正誤表を怠ると、試問の時に指摘される)
- ・自分が設定した問題点と結論を明確に、簡潔に答えられるようにしておく。(自分がこの論文で何が言いたいのかを明確に)

3. 最後に

これから約一カ月、行き詰ることもあると思います。そのようなときは、ゼミの先生や先輩方に相談をしてみてください。なにか良いアドバイスをいただけるでしょう。あとは、体調管理に気をつけて、無理のない計画をし、自分の納得のいく卒業論文となるよう努めてください。